

『プレミアカレンシー・プラス2』の商品概要

正式名称：通貨指定型個人年金保険

■商品の主な特徴

目標値に到達したら、自動的に運用成果を確保できる外貨建の年金保険です。

【特徴1】円より高い金利を期待

運用する通貨・期間を選び、円換算の目標値を設定します。

【特徴2】為替のチェックはおまかせ

1年経過以後、目標到達状況を毎営業日判定します。

【特徴3】ふえたら円で確保

円換算の目標値に到達した場合には、自動的に運用成果を確保します。

※目標値は105%または110%～200%(10%きざみ)を指定できます。

例) 円貨払込金額 1,000 万円×目標値 110%＝目標金額 1,100 万円

■主なお取り扱い

積立利率		毎月1日と16日の月2回設定 (契約日の積立利率が運用期間満了まで適用されます)
運用通貨		米ドル、ユーロ（販売休止中）、豪ドル
運用期間		3年、5年、6年、10年、(1年※) ※更新時のみ選択可能です。
契約年齢 (契約日における 被保険者の満年齢)		【3年】0歳～87歳、【5年】0歳～85歳 【6年】0歳～84歳、【10年】0歳～80歳 ※【 】内は運用期間
基本保険金額 (一時払保険料 もしくは 各払込金額)	最低	・指定通貨入金 10,000 米ドル、10,000 ユーロ、10,000 豪ドル ・円入金 100 万円 ・外貨入金 10,000 米ドル、10,000 豪ドル
	最高	9 億円相当額
付加できる特約		・目標値到達時定額円貨建終身保険移行特約 ・定額終身保険移行特約(移行後通貨指定型) ・年金支払移行特約 ・保険料円貨入金特約 ・保険料外貨入金特約 ・円貨支払特約 ・死亡給付金等の年金払特約

■商品の概要

主な 支払事由	年金	年金支払開始日以降後、年金支払日に被保険者が生存しているときに年金をお支払いします。 ●確定年金：年金受取期間は3年～7年(1年きざみ)、10年～40年(5年きざみ)から選択できます。 ●終身年金：死亡時保証金額付終身年金または10年保証期間付終身年金から選択できます。 ●一括受取：年金原資額を一括受取することができます。
	死亡給付金	被保険者が、年金支払開始日前に死亡された場合、被保険者が死亡した日における積立金額、解約返還金額または基本保険金額のいずれか大きい金額を、死亡保険金として死亡給付金受取人にお支払いします。なお、終身保険への移行後の金額は別途定めます。
解約返還金		あり
配当金		なし

■解約・減額する場合のリスクについて（損失が生じるおそれ）

この保険は、市場金利の変動に応じた運用資産の価値の変動を解約返還金額に反映させるための市場価格調整を行うこと、ご契約の締結に必要な費用を一時払保険料から控除することなどの理由により、解約返還金額などが一時払保険料相当額を下回り、損失が生じるおそれがあります。

■為替リスクについて（損失が生じるおそれ）

為替相場の変動により、お受取時の為替レートで円貨に換算した年金原資額、死亡給付金額、解約返還金額などが、ご契約時の為替レートで円貨に換算した年金原資額、死亡給付金額、解約返還金額などを下回る場合や、ご契約時の為替レートで円貨に換算した一時払保険料相当額を下回り、損失が生じるおそれがあります。

■費用について（この保険に係る費用は、以下の費用の合計になります）

（１）ご契約時

契約時費用…一時払保険料から、運用期間ごとに異なる費用を控除します。

〈3年〉2.5%、〈5年〉3.5%、〈6年〉4.0%、〈10年〉6.0%を基本保険金額に乗じた金額を控除

（２）積立利率保証期間中

積立利率の計算にあたって、ご契約の締結・維持などに必要な費用および死亡保険金を支払うための費用の率(＝保険契約関係費率)を、あらかじめ差し引いております。

（３）積立利率保証期間の更新時

更新時費用…更新前の積立利率保証期間の満了日の積立金額から、更新後の基本保険金額に3.6%～0.2%を乗じた金額を控除

(4) 年金受取期間中

保険契約関係費(年金管理費)…受取年金額に対して 0.4%(円貨で年金を受け取る場合は最大 0.35%)※

※保険契約関係費(年金管理費)は 2019 年 2 月現在の数値であり、将来変更することがありますが、年金受取開始時点の保険契約関係費(年金管理費)は、年金受取期間を通じて適用されます。なお、「死亡給付金等の年金払特約」および「年金支払移行特約」を付加した場合の特約年金についても同様の取扱いとなります。

※10 年間保証期間付終身年金の保証期間経過後の受取年金額および死亡時保証金額付終身年金の受取年金額に対しては 1.4%(円貨の場合は 1.0%)となります。

(5) 終身保険への移行後

「目標到達時定額円貨建終身保険移行特約」または「定額終身保険移行特約(移行後指定通貨型)」を付加して終身保険に移行する場合、移行後基本保険金額は、保険契約の維持などに必要な費用および死亡給付金を支払うための費用を控除する前提で算出されます。

※上記の費用は、移行日の年齢、性別、経過期間などによって異なるため、これらの計算方法は表示しておりません。

(6) 通貨を換算する場合の費用

「保険料円貨入金特約」、「保険料外貨入金特約」などの特約の為替レートは、為替手数料として TTM との差額(25 銭～50 銭)を加味したレートであり、その差額はお客さまの負担となります。また、積立利率保証期間の更新時などに指定通貨を変更する場合の為替レートにおいても、変更前の指定通貨および変更後の指定通貨それぞれの TTM との差額(25 銭)がお客さまの負担となります(為替レートは、2019 年 2 月現在の数値であり、将来変更することがあります)。

※TTM(対顧客電信売買相場仲値)は、第一フロンティア生命所定の金融機関が公表する値となります。

(7) この他に外貨のお取扱いに必要となる費用を負担していただくことがあります。

このニュースリリースは通貨指定型個人年金保険の概要を説明したものであり、ご契約にかかるすべての事項を記載したものではありません、保険募集に際して使用することを目的としたものではありません。

ご検討、お申込みに際しては、「契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）兼 商品パンフレット」「ご契約のしおり・約款」などを必ずお読みください。